



泊小学校だより

～潮風の中でたくましく～

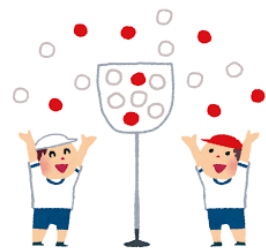
第42号 令和7年5月20日

校長 岡本 律子

生き生きと 自分らしく 未来を拓く子ども

もうすぐ潮風祭

昨年の5月は暑い日が続きましたが、今年は、さわやかな晴天の日が多く、連休明けから始まった潮風祭（運動会）の練習も計画通り進んでいます。そして、本番が今週末に迫ってきました。先週から泊貝がら節の練習も本格的になり、泊貝がら節保存会の方にご指導いただきました。昨年度から1～3年生が泊貝がら節に挑戦し、今年は2年目。3年生はさすがに踊りが身につき、保存会の方に褒めていただきました。校庭では4～6年生のソーラン節の威勢のいいかけ声が響いています。児童による代表委員会で決定した、今年の潮風祭のテーマは「あきらめず、最後まで全力をつくせ」です。出場する種目に対し、自分のために、チームのために、自分の力を出し尽くすという意味だそうです。



昨日は、2回目の全体練習を行いました。入場行進や開閉会式練習、なかよし班種目の練習を行いました。練習の後は全員でグラウンド整備も行いました。今年も大漁旗を掲げて応援します。入場の際は、6年生の応援リーダーが大漁旗をもって先頭を歩きます。4月から「泊小の顔」として学校生活の様々な場面でリーダーとして頑張っている6年生。応援リーダーや閉会式でのあいさつを担当し、また、器具係や放送係、招集係など、潮風祭の運営にも関わっています。そんな姿を見ていると6年生の「責任をもって、頑張ろう」という気持ちが伝わってきます。6年生にとっては小学校最後の潮風祭です。悔いの残らないよう「全力をつくして」ほしいです。1年生は毎日のように初めての経験が続いていますが、学校にも慣れてきたようです。リレー練習の様子を見ましたが、一生懸命走り、応援しています。もちろん、2、3、4、5年生も頑張っています。昨年は種目変更をしたことで徒競走をなくしましたが、時間にゆとりがあることから今年は徒競走をプログラムに入れました。潮風祭には、ご家族でご来校いただき、ご声援と泊貝がら節へのご参加をお願いします。

体調を

整えて

気温が上がリ、蒸し暑い日もあります。熱中症予防のため、早く寝て、朝ごはんを食べて登校することを心がけましょう。水分補給の用意をお願いします。学校からは担任をはじめ職員や練習担当者が水分補給を呼び掛けていますが、遊びに熱中したり、「まだ大丈夫」と思い水分補給を忘れてしまったりする児童もいます。ご家庭からも一言声かけをお願いします。

